

第18回新大先端化学セミナー



日時：12月15日（金）15:30～17:50

場所：物質生産棟 161 講義室

プログラム

15:30～16:40

【題目】 π 電子系集合体の新展開：ポルフィリンを基盤としたデザインと合成

【概要】本講演では、イオン会合能を有する π 電子系ピロール誘導体の合成から、そのイオン会合体や π 電子系イオンを構成ユニットとする集合体の創製、さらに光や電場に対する応答挙動などを紹介する。

【講師】前田 大光 教授（立命館大生命科学）

16:40～17:50

【題目】単核から複核へ：N-混乱ポルフィリン化学の新展開
— 非対称配位場を持つN-混乱ヘキサフィリン複核錯体の近赤外発光と磁気特性 —

【概要】大環状骨格を構成するピロール環結合位置の変化がもたらす特異な物性・反応性・機能。ポルフィリン異性体N-混乱ポルフィリンの発見により端緒が開かれた、N-混乱型ポルフィリノイド化学の最近の成果をN-混乱ヘキササフィリンを中心に紹介します。

【講師】古田 弘幸 教授（九州大院工）

ご来聴お待ちしております。

主催：理学部化学プログラム

共催：ユビキタスグリーンケミカルエネルギー連携教育研究センター

連絡先：俣野 善博（内線 7734）